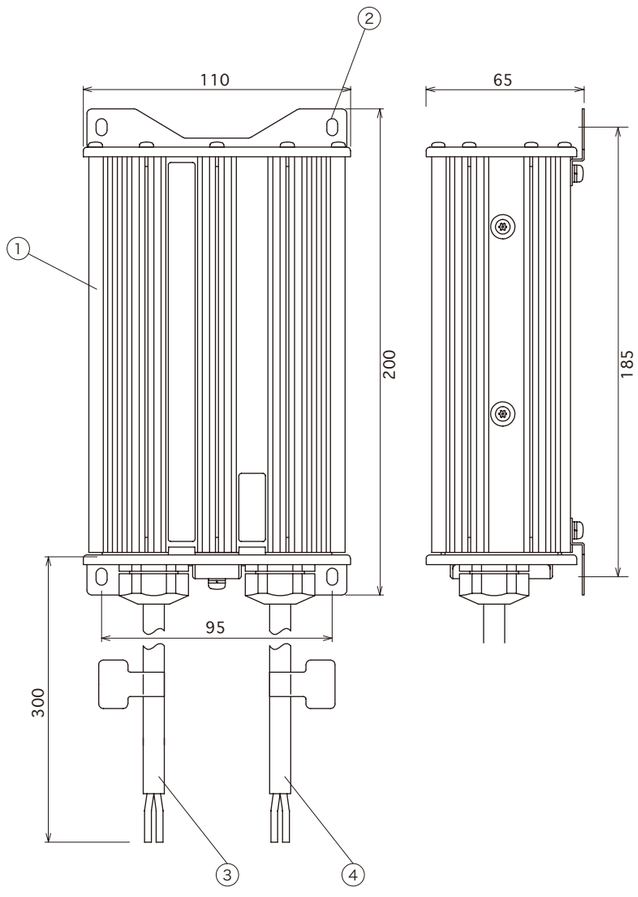
Power Supplies

50W専用電源 屋外用12V

取扱説明書

株式会社 ルーチ
〒107-0052　東京都港区赤坂4-13-13　赤坂ビル4F
TEL：03-6327-7409　FAX：03-6327-7410
URL：http://www.luci-led.jp/

製品仕様　※単位はmm



型番	SSP50-12

入力電圧	AC90V～AC110V AC180V～AC220V
DC出力	DC12V 4.2A
最大出力電力	50W
質量	2.2kg
使用環境	屋外
動作温度・湿度	-20℃～60℃, 20%～90%PH（結露なきこと）
構造	冷却方法：強制空冷 過電流、過電圧、過熱保護回路内蔵 電気用品安全法適合

番号	部品名	材質など
①	本体ケース	アルミ
②	固定用穴	4.5×7（長丸穴）
③	出力線	赤+,黒ー
④	入力線	黒L,白N

⚠安全にお使いいただくために

ご使用になる方やほかの方々への危害や損害を防ぐために、必ず守っていただきたいことを説明しています。
以下の注意事項に反する使い方をすると、破損・感電・発煙・発火の原因になります。

本電源の取り付けおよび取り外し・点検には、電気工事の資格が必要です。
必ず工事店・取扱店に依頼してください。

本電源を改造したり、部品交換をしないでください。

アース接続用ネジ以外は絶対に緩めないでください。
入出力ケーブル固定用ブッシュ（黒色）および、その他特殊形状ネジ部は絶対に緩めないでください。
内部ににずが侵入し、事故、故障の原因となり、重大な事故の恐れがあります。

本電源の誤動作や故障が直接人身事故に結びつく可能性のある、医療機器、宇宙機器、航空機器、列車機器、原子力機器等の制御機器には使用しないでください。

一次側電源(AC100V/AC200V)接続工事には、電気工事の資格が必要です。
必ず電気の知識を持った資格所有者が行なってください。
誤った工事を行なうと、感電・死亡に結びつく重大な事故になる恐れになります。

本電源は必ず入出力ケーブルを下側とした方向で設置してください。
その他の方向での設置使用は絶対にしないでください。

本電源のケーブルには傷をつけないでください。

温度が高くなるものの近くに設置しないでください。
本電源の周辺に高温を発するもの、燃えやすいものを置かないでください。

本電源は必ずアース接続をしてください。
アース接続は、感電やノイズ障害防止のため、「太く、短く」確実に接続してください。

決められた入力電圧は必ず守ってください。
決められた出力定格電流値は超えないように使用してください。

入出力端子への接続が正しく行なわれていることを確認し、テスターで出力電圧をご確認後LED灯具を接続してください。
出力電圧はDC12Vに設定されています。テスターでの計測値がDC12Vの場合以外は、出力電圧可変つまみを調整しないでください。

入出力配線の誤接続及び極性間違いがないことを確認してから通電してください。

本電源を落下させた場合や強い衝撃を与えた場合には、絶対に使用しないでください。

次のような場所には、設置しないでください。
・意図的に水がかかる環境　　・粉塵が多い環境
・直射日光があたる環境　　・ガス機器の排気口周辺
・腐食性ガスが発生する場所　　・電界・磁界、電波をうけるところ
・連続的に振動や衝撃が加わる環境

本電源を含んだシステムの防水（防滴）機能、温度上昇、ノイズレベルを十分にご確認の上、ご使用願います。

製品に異常が発生した場合には、すぐに一次側電源を切り、工事店・取扱店にご相談ください。
電源を切った後は、製品に手を触れないでください。

2014年5月15日
MNL-SSP50-12

Power Supplies
50W専用電源 屋外用12V 取扱説明書

施工に関する注意事項

工事店・取扱店様へ　本書は取扱説明書です。必ずお客様へお渡しください。

本電源の取り付けは、下記内容および裏面取付方法に従い、確実に行ってください。
取付に不備があると、火災・乾田・落下による重大な事故の恐れがあります。

通電中に取付作業および取外作業は絶対に行わないでください。

ケーブルを持って運搬しないでください。

本電源の取付は、取付用穴4カ所全てを確実にネジ止め固定してください。

配線接続は、電線のサイズに適合した圧着端子やコネクタなどで確実に接続してください。
また、接続部は防水処理をしてください。
入力線 L(黒):0.75mm²　　出力線 ＋(赤):2.0mm²
N(白):0.75mm²　　(黒):2.0mm²

出力配線は0.75mm² の電線サイズで、1mごとに約0.025V/Aの電圧降下が発生します。
システムの正常動作に支障がないよう、配線材および配線長を選定してください。

振動や衝撃が加わる場所での設置は、耐震構造を検討してください。

通電中および通電終了後は本体が高温になっていますので、素手で触らないでください。

標準取付方法